

ちきゅうけん
第77回
地球研市民セミナー

降って

地固まる

気候変動と日本史の 怖くて深い関係

聴講無料・要申込

定員：200名（申込順）

日時

平成30年

6月8日（金）

18時30分～20時00分
受付開始：18:00

会場

ハートピア京都
3階大会議室

講師

なかつか たけし
申塚 武
地球研・教授



雨降って地固まるとは、「雨が降って地面がぬかるんでも、乾くとむしる固くなる」という昔からの体験にもとづき、「ケンカした後は、より仲良くなる」という人間関係の機微を表したことわざです。でも、大雨が降ったら、地面が固くなってみんな仲良くなるどころか、土砂崩れや洪水が起きて多くの人が不幸になりますよね。

樹木年輪による最新の古気候復元のデータからも、日本史に出てくる多くの争いごとが、水害の頻発に起因することが分かってきました。しかし、災害や戦乱の後には、しばしば世の中が変わります。正に地固まるときもあれば、更に泥んこになるときもありました。

講演では、「水害への対応」という今日の私たちにも身近なテーマが、いかに弥生時代から現在に至る日本史の展開を導いて来たのかについて、時代毎に具体例を示しながら紹介します。

お申込み

※アーカイブ配信用に
ビデオ撮影を行ないます

聴講希望の方は、開催日、お名前、連絡先を記入のうえ、
メール・電話・FAXにて右記までお申込みください。

総合地球環境学研究所 広報室

TEL. 075-707-2128

FAX. 075-707-2106

E-mail. shimin-seminar@chikyū.ac.jp

【主催】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
Research Institute for Humanity and Nature
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4
http://www.chikyū.ac.jp

【後援】

京都府

京都府立総合社会福祉会館
会場 ハートピア京都

〒604-0874
京都市中京区竹屋町烏丸東入る清水町 375 番地

市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5 番出口すぐ
ご来場に際しては市バス・地下鉄等公共交通機関をご利用
ください。

